



OCHA
2016

世界お茶まつり2016

World O-CHA(Tea)Festival 2016,Shizuoka,Japan



実施計画書

平成28年3月24日

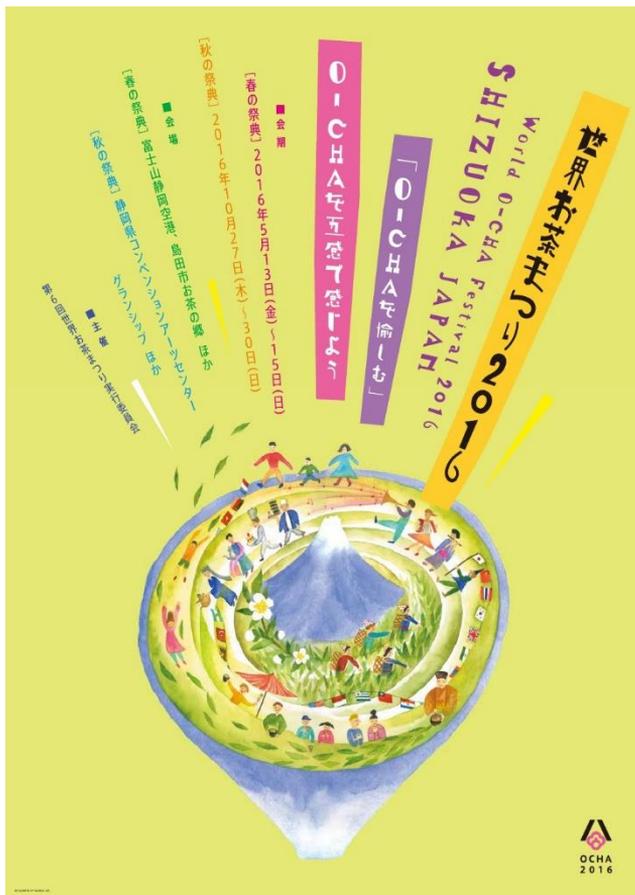
第6回世界お茶まつり実行委員会

シンボルポスターデザイン	2
全体概要	
(1) 開催の趣旨と目的	4
(2) 実施概要とテーマ	5
(3) プログラム構成	6
(4) 開催日程	7
(5) 会場全体使用計画 【春の祭典】	8
(6) 会場全体使用計画 【秋の祭典】	9
春の祭典	
全体プログラム	11
空港ターミナルビル使用プラン	12
①茶と食のコラボレーション	13
②茶と花のコラボレーション	14
③茶と器のコラボレーション	15
④世界大茶会	16-18
⑤ワールドO-CHAマーケット	19-20
⑥茶の歴史ギャラリー	21
⑦「茶の都しずおか」を愉しむ	22-23
⑧茶の魅力と広がりを感じるツアー	24
⑨産業・文化・学術セミナー	25
⑩協賛プログラム	26
秋の祭典	
全体プログラム	28
①茶と音楽のコラボレーション	29
②茶と食のコラボレーション	30
③茶と香のコラボレーション	31
④茶が作り出す快適な生活	32
⑤茶が彩る空間 (仮)	33
⑥富士山大茶会	34
⑦世界大茶会	35
⑧ワールドO-CHAメッセ	36-37
⑨世界緑茶会議	38-39
⑩O-CHA学術セミナー	40
⑪産業・文化セミナー	41
⑫世界緑茶コンテスト	42
⑬協賛プログラム	43
⑭茶の魅力と広がりを感じるツアー	44



OCHA
2016

シンボルポスターデザイン





OCHA
2016



全体概要



(1)開催の趣旨と目的

近年のお茶を巡る情勢は、国内では、生活様式の多様化などにより、1世帯あたりの年間緑茶購入量は減少傾向にあります。世界的には、健康志向の高まりにより、緑茶の持つ機能性や効用が注目され、需要は増加しています。

またお茶は、単なる嗜好飲料ではなく、心を癒し、コミュニケーションを円滑にするツールとして親しまれていることから、おもてなしの心を持って、お茶を通じた交流を図ることは、相互の文化の理解を進める上で大変重要であります。

5回目となった「世界お茶まつり2013」では初めての春・秋2回の開催で、29の国と地域から参加いただきました。春の祭典は、新茶香る季節の開催として、高い評価をいただきました。秋の祭典については、茶の機能性・効用についての最新情報について発信しました。「世界お茶まつり」は回を重ねるごとに盛り上がりと広がりが見られ、お茶を通じた国内外の交流が一層進んでおります。

そこで、わが国のお茶の産業、文化、学術の中心として「茶の都しずおか」づくりに取り組んでいる本県において、2016年に第6回目となる「世界お茶まつり」を開催し、世界に向けて日本茶の魅力を発信し、新たな茶文化の創造や需要の創出を図りつつ、日本茶が世界に普及することを目指していきます。併せて、お茶を通して世界の人たちとの交流を拡大し、平和な社会の構築に寄与していくこととします。



魅力ある茶文化の 継承と創造

茶道として磨き上げられた日本文化の歴史や精神性を知らせつつ、子供たちへの茶育（学習）や新たなお茶を楽しむスタイルを提案することで、日々の暮らしにおいてお茶の魅力が実感できることを目的とします。

お茶の新たな可能性 の発掘と挑戦

お茶を飲む習慣と健康長寿の関係について、お茶の機能性・効用の面からの研究を一層推進するとともに、集積した研究情報を活かした新商品の開発により、お茶のある豊かで健やかな暮らしを実現することを目的とします。

世界に向けた日本茶 の需要拡大

お茶で迎える静岡らしいおもてなしをもって、相互の理解を進めるとともに、世界に向けて日本茶の魅力を発信し、日本茶を飲むことが“Cool”と考えるファンや需要の拡大を図ることを目的とします。

■実施概要

- 【名称】 第6回世界お茶まつり
The 6th World O-CHA(Tea) Festival
- 【広報名称】 世界お茶まつり2016
The World O-CHA(Tea) Festival 2016
- 【開催時期】 《春の祭典》平成28年 5月13日(金)～ 5月15日(日) 3日間
《秋の祭典》平成28年10月27日(木)～ 10月30日(日) 4日間
- 【開催会場】 《春の祭典》富士山静岡空港、石雲院、島田市お茶の郷 ほか県内各地
《秋の祭典》グランシップ ほか

■テーマ

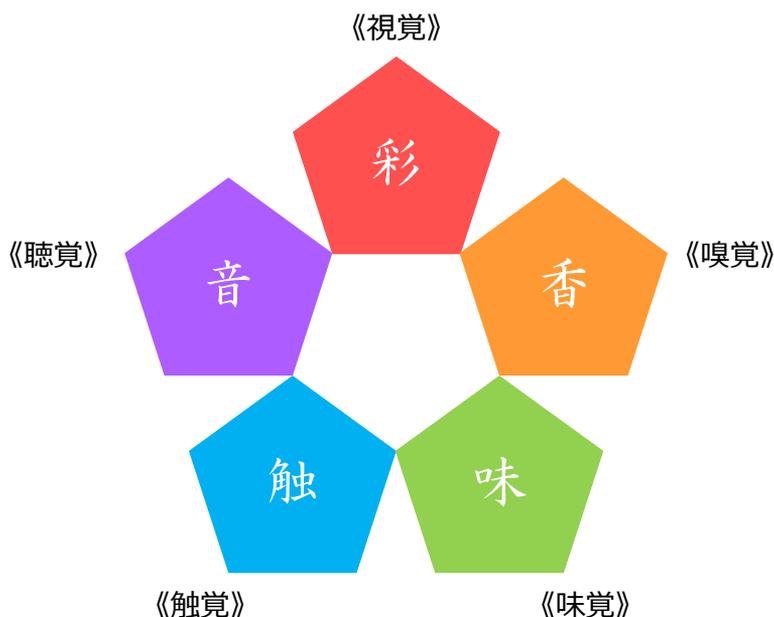
「O-CHAを愉しむ」

～O-CHAを五感で感じよう～

人は五感（目で見て、耳で聴いて、鼻で嗅ぎ、舌で味わい、皮膚で触る）によって心が震えたときに愉しいと感じます。

趣味嗜好が多種多様となっている現在、一つのイメージで共感を得ることは難しいものとなっています。

そこで、このテーマを体現するため、多様な分野とコラボレーションすることにより、それぞれの分野でお茶の新たな魅力を引き出し、多くの方に愉しんでいただきます。



(3)プログラム構成

OCHA
2016



5月13日(金)~15日(日)

富士山静岡空港

- 茶と花のコラボレーション
- 茶と器のコラボレーション
- ワールドO-CHAマーケット
- ステージイベント

原子力防災センター

- 茶の歴史ギャラリー

島田市内レストラン

- 茶と食のコラボレーション

石雲院

- 開幕式
- 産業・文化・学術セミナー
- 世界大茶会

島田市お茶の郷

- 「茶の都しずおか」を愉しむ

県内各地(茶園・施設等)

- 茶の魅力と広がりを感じるツアー

県内外各地

- 協賛プログラム



10月27日(木)~30日(日)

グランシップ

- 茶と音楽のコラボレーション
- 茶と食のコラボレーション
- 茶と香のコラボレーション
- 茶が作り出す快適な生活
- 茶が彩る空間(仮)
- 富士山大茶会
- 世界大茶会
- ワールドO-CHAメッセ
- 世界緑茶会議
- O-CHA学術セミナー
- 産業・文化セミナー
- 世界緑茶コンテスト

県内茶文化関連施設等

- 協賛プログラム

県内各地(茶園・施設等)

- 茶の魅力と広がりを感じるツアー

※プログラムの名称は今後変更することがあります。



(4)開催日程

【春の祭典】 県内各地で開催する『分散型』プログラム

会場	4/23~	4/29~	5/9	5/10	5/11	5/12	5/13	5/14	5/15	5/16	5/17
	土	金	月	火	水	木	金	土	日	月	火
石雲院					設営・準備		開幕式	①茶と食のコラボレーション			撤収作業
							④世界大茶会				
							⑨産業・文化・学術セミナー				
富士山 静岡空港					設営・準備		②茶と花のコラボレーション				
							③茶と器のコラボレーション				
							⑤ワールドO-CHAマーケット (ステージイベント)				
							⑩協賛プログラム				
原子力防災 センター					設営・準備		⑥茶の歴史ギャラリー				
島田市 お茶の郷					設営・準備		④世界大茶会				
							⑦「茶の都しずおか」を愉しむ				
島田市内 レストラン							①茶と食のコラボレーション				
他会場			⑧茶の魅力と広がりに触れるツアー								
			⑩協賛プログラム								

【秋の祭典】 グランシップを中心とした『集中型』プログラム

会場	8月		10/24	10/25	10/26	10/27	10/28	10/29	10/30	10/31	11/1
			月	火	水	木	金	土	日	月	火
グラン シップ			設営・運営準備			開会式	閉幕式			撤収作業	
						①茶と音楽のコラボレーション					
						②茶と食のコラボレーション					
						③茶と香のコラボレーション					
						④茶が作り出す快適な生活					
						⑤茶が彩る空間(仮)					
						⑥富士山大茶会					
						⑦世界大茶会					
						⑧ワールドO-CHAメッセ					
						⑨世界緑茶会議					
						⑩O-CHA学術セミナー					
						⑪産業・文化セミナー					
						⑫世界緑茶コンテスト(展示)					
						⑬協賛プログラム					
他会場	世界緑茶 コンテスト 審査会					⑬協賛プログラム					
						⑭茶の魅力と広がりに触れるツアー					



OCHA
2016

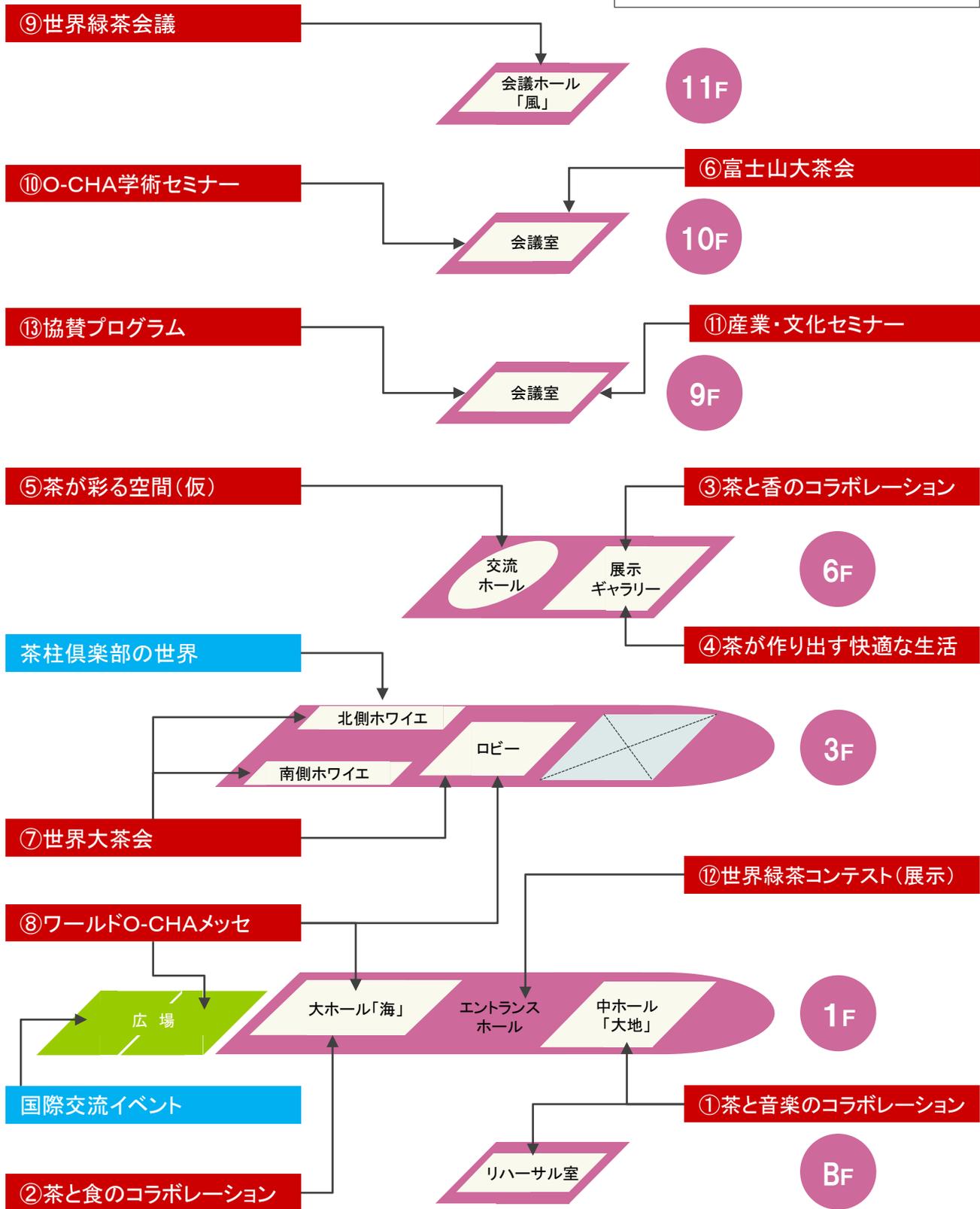


(6) 会場全体使用計画 【秋の祭典】

⑬協賛プログラム

⑭茶の魅力と広がりに触れるツアー

県内の茶関連施設で実施





OCHA
2016

春の祭典

2016.5 13_金・15_日

会場

県内各所

富士山静岡空港
茶文化関連施設
など



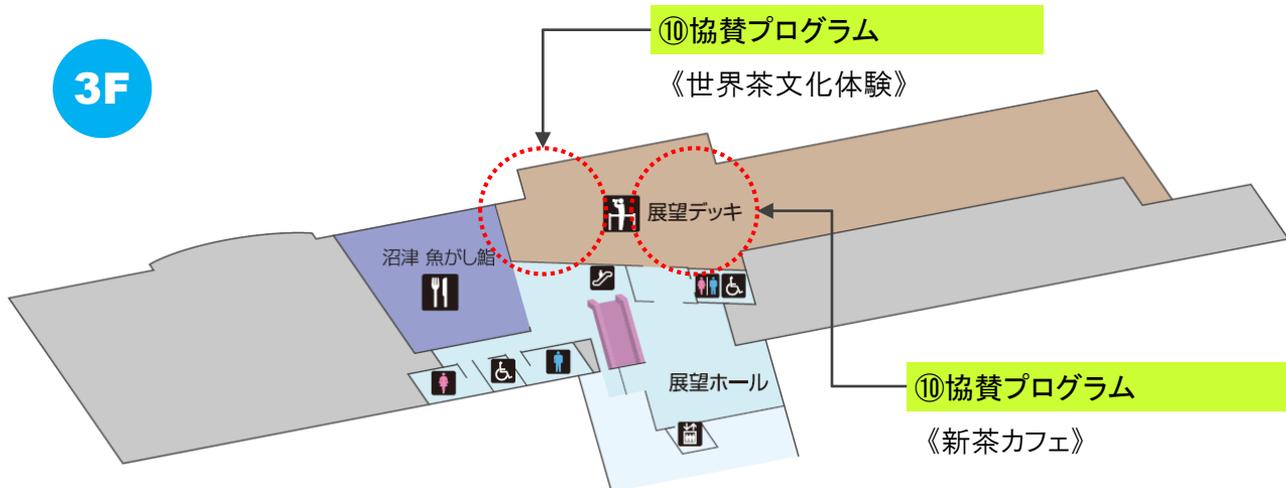
プログラム	会場	期日
開幕式	●石雲院	5/13(金)
① 茶と食のコラボレーション	●島田市内レストラン ●石雲院	5/13(金)-15(日)
② 茶と花のコラボレーション	●富士山静岡空港 ・ターミナルビル2F 富士山回廊	5/13(金)-15(日)
③ 茶と器のコラボレーション	●富士山静岡空港 ・ターミナルビル2F 多目的会議室	5/13(金)-15(日)
④ 世界大茶会	●石雲院 ●島田市お茶の郷 ・多目的ホール	5/13(金)-15(日)
⑤ ワールドO-CHAマーケット	●富士山静岡空港 ・東側エリア歩道 ・石雲院入口売店前	5/13(金)-15(日)
(ステージイベント)	●富士山静岡空港 ・石雲院展望デッキ	5/13(金)-15(日)
⑥ 茶の歴史ギャラリー	●原子力防災センター ・2F展示スペース	5/13(金)-15(日)
⑦ 「茶の都しずおか」を愉しむ	●島田市お茶の郷	5/13(金)-15(日)
⑧ 茶の魅力と広がりを感じるツアー	●牧之原エリアほか県内各地	4/29(金)-5/15(日)
⑨ 産業・文化・学術セミナー	●石雲院	5/13(金)-15(日)
⑩ 協賛プログラム	●富士山静岡空港 ・ターミナルビル3F 展望デッキ ●県内外各地	4/23(土)-5/15(日)



OCHA
2016

春の祭典 空港ターミナルビル使用プラン

3F



2F



1F





【目 的】

日本茶は飲むだけではない。また、紋切り型の味でもない。料理の素材として活用することはもとより、お茶の味や香り、色に合わせた料理を体験してもらい、新たなお茶の楽しみ方を知ってもらう。

【概 要】

- 主 催 第6回世界お茶まつり実行委員会
- 協 力 島田市内レストラン、日本茶道塾 他
- 開催期間 平成28年5月13日(金)～5月15日(日)
- 開催場所 ●島田市内レストラン
●石雲院
- 内 容 ①茶とフランス料理の競宴
・レストランで、お茶とオリジナル小皿料理の提供

②ミラノ万博日本館で活躍した料理人による渾身の一膳
・様々なジャンルの料理人による、お茶の個性に合わせた料理の提供

【実施方法】

- (1)フレンチレストランのランチメニューとして、複数の料理をワンプレートに盛り付け、美味しいお茶と一緒に提供する。
- (2)静岡出汁を使った料理を提供。料理人によるパフォーマンスも実施する。

春の祭典 ②茶と花のコラボレーション



【目 的】

花の都である本県の季節の色鮮やかな花や、静岡空港就航先のシンボリックな花を用いたアレンジでテーブルを飾り、来場者の目を愉ませるばかりではなく、お茶をさらに美味しく飲むことができる空間のコーディネートを提案する。

【概 要】

- 主 催 第6回世界お茶まつり実行委員会
- 協 力
- 開催期間 平成28年5月13日(金)～5月15日(日)
- 開催場所 ●富士山静岡空港ターミナルビル
2F・富士山回廊
- 内 容 ①色鮮やかな花をあしらったお茶の間の展示
②フラワーアレンジ作品に囲まれた茶席

【実施方法】

「茶・花・多・彩」をコンセプトに、静岡空港という会場の特性を踏まえた、日本、中国、韓国、台湾の茶と花の融合した空間を表現する。



OCHA
2016

春の祭典 ③茶と器のコラボレーション



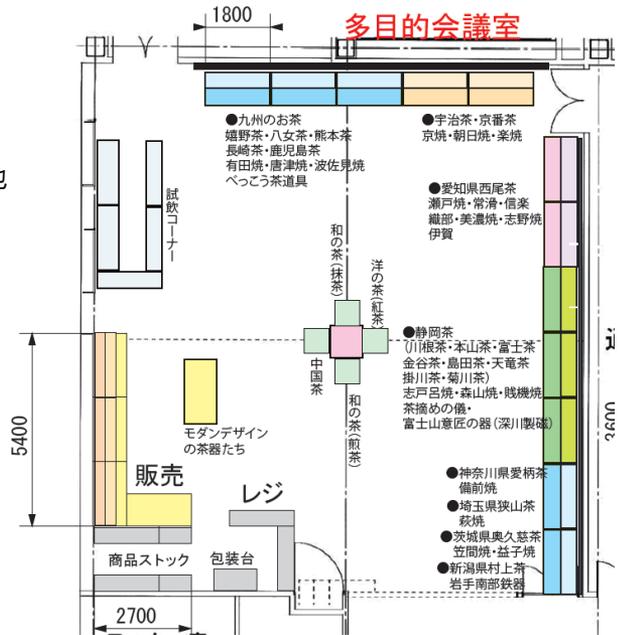
【目的】

お茶を飲むのに欠かせない器。国内の茶産地にも様々な器が見られ、器から感じる手触りや温度、目に飛び込む色や艶は、さらにお茶を美味しく感じさせるものである。

歴史や優雅さを持つ伝統的なものや、現代の生活スタイルに合わせて進化させたものなど、お茶を愉しみたいと思わせる器を、茶産地と共に紹介する。

【概要】

- 主催 第6回世界お茶まつり実行委員会
- 協力 有田焼創業400年事業実行委員会 他
- 開催期間 平成28年5月13日(金)～5月15日(日)
- 開催場所 ●富士山静岡空港ターミナルビル
2F・多目的会議室
- 内容 ①新しい茶の飲み方を提案する器の
展示・販売
②器に合わせた各産地の茶の呈茶



【実施方法】

- (1) 茶産地と茶器を組み合わせる展示紹介する。(例: 佐賀県の嬉野茶と有田焼)
- (2) 茶器は高品質なものを揃え、購入可能とする。





【目 的】

お茶の楽しみ方は、日常の生活文化に根付いたものから、茶道等、伝統・格式の高いものまで幅広く存在し、また、国や地域によっても様々である。

世界大茶会は、国内外のお茶愛好家や茶業関係団体がそれぞれ趣向を凝らした「お茶でおもてなし」をする参加型プログラムとし、お茶に関する様々な情報の発信と交流の場を提供することにより、お茶のファンづくりとお茶の需要拡大を図る。

【概 要】

- 主 催 第6回世界お茶まつり実行委員会
(実施:各茶会開催者)
- 協 力 静岡県茶道連盟、現代喫茶人の会 他
- 開催期間 平成28年5月13日(金)～5月15日(日)
- 開催場所 ●石雲院
●島田市お茶の郷 茶室・博物館3F・多目的ホール
- 内 容 ①日本の伝統的な茶道からモダンなもの、そして世界各国の幅広いスタイルによるお茶の楽しみ方や茶文化等、お茶について様々なことを学びながら、気軽にお茶を愉しめる場を提供する。
②お茶愛好家やお茶関連団体が、それぞれのスタイル・しつらえで来場者をもてなす。

【実施方法】

- (1)石雲院会場は静岡県茶道連盟の協力により開催。県内の抹茶・煎茶の各流派が趣向を凝らした茶席で来場者をもてなす。
- (2)南米の文化と共にマテ茶等を愉しむ。
- (3)お茶の郷会場は「世界お茶巡り体験」をコンセプトに、中国茶や紅茶などの世界の様々なタイプの茶会を開催する。



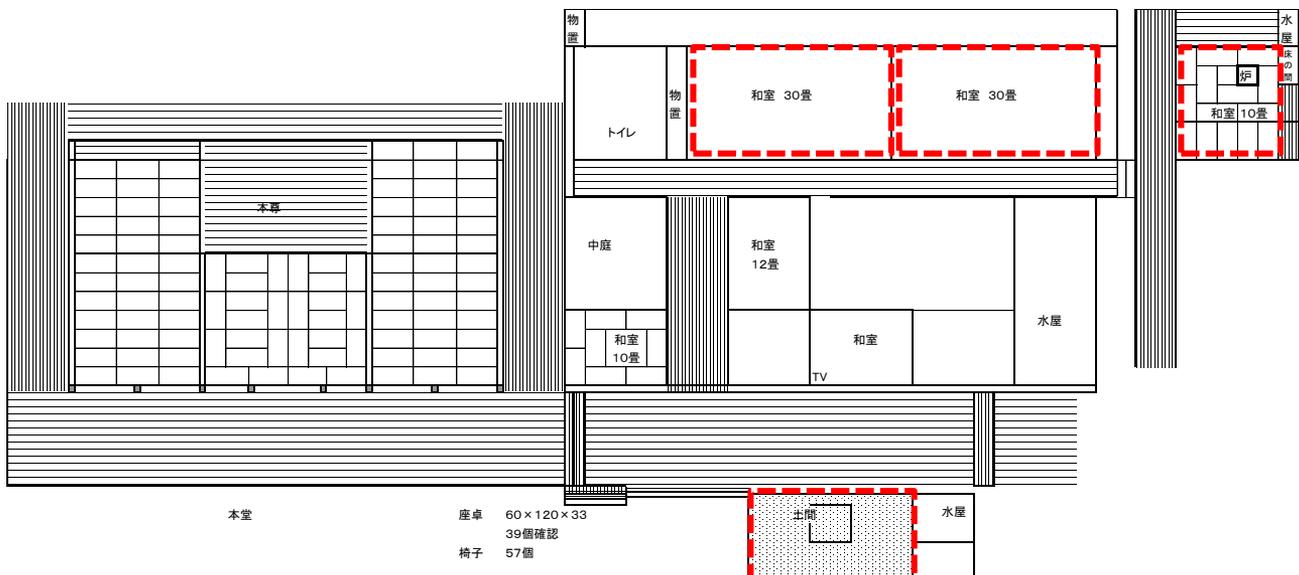


OCHA
2016

春の祭典 ④世界大茶会(2)

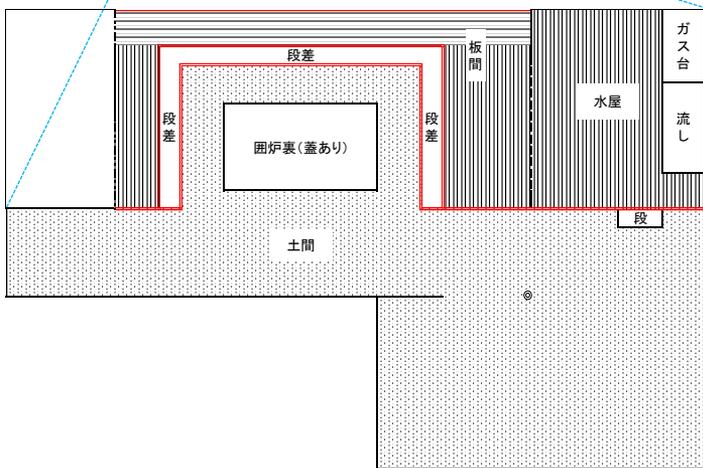


《石雲院》



【静岡県茶道連盟出展流派】

	土間	茶室
5月13日 (金)	裏千家	表千家流
5月14日 (土)	大日本 茶道学会	江戸千家
5月15日 (日)	静山流	宗徧流





OCHA
2016

春の祭典 ④世界大茶会(3)



《島田市お茶の郷 茶室・博物館3F・多目的ホール》



春の祭典 ⑤ワールドO-CHAマーケット(1)



【目 的】

県内すべての産地の茶を一同に揃え、自分好みの産地をみつけてもらえるよう、採れたての新茶を味わっていただく場を提供するとともに、世界各国のお茶や本県が誇る和の食材である農林水産物を集結させ、その魅力を紹介する。

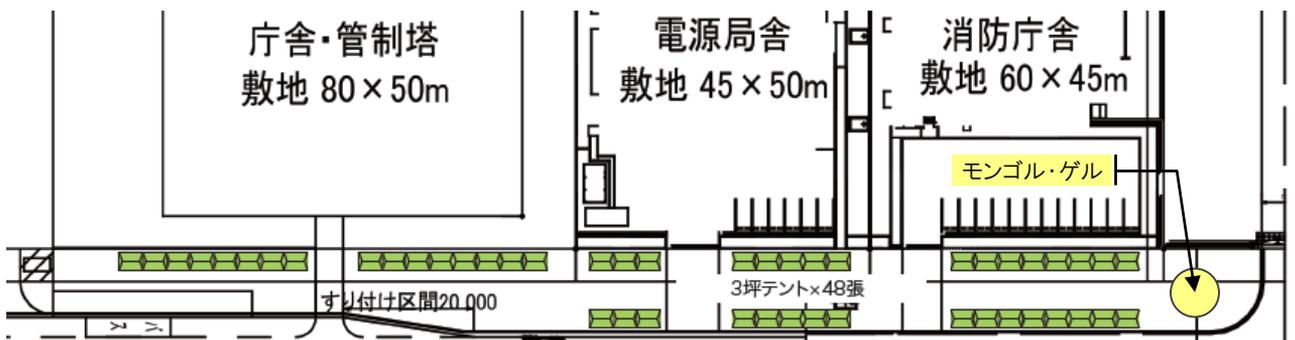
【概 要】

- 主 催 第6回世界お茶まつり実行委員会
- 協 力 日本茶インストラクター協会、茶業関係団体、県内市町 他(予定)
- 開催期間 平成28年5月13日(金)～5月15日(日)
- 開催場所 ●富士山静岡空港 東側エリア歩道、石雲院展望デッキ、石雲院入口売店前
- 内 容 ①新茶・農産物等の販売
②ステージパフォーマンス(石雲院展望デッキ)
③高校生によるお茶の魅力発信

【実施方法】

- (1) 空港東側エリア歩道を中心に50程度のブースを設営をする。
- (2) 石雲院展望デッキにステージを設営し、様々な団体によるパフォーマンスを披露する。
- (3) モンゴル・ゲルを設営し、高校生がお茶のパフォーマンスを行う。

《東側エリア歩道》



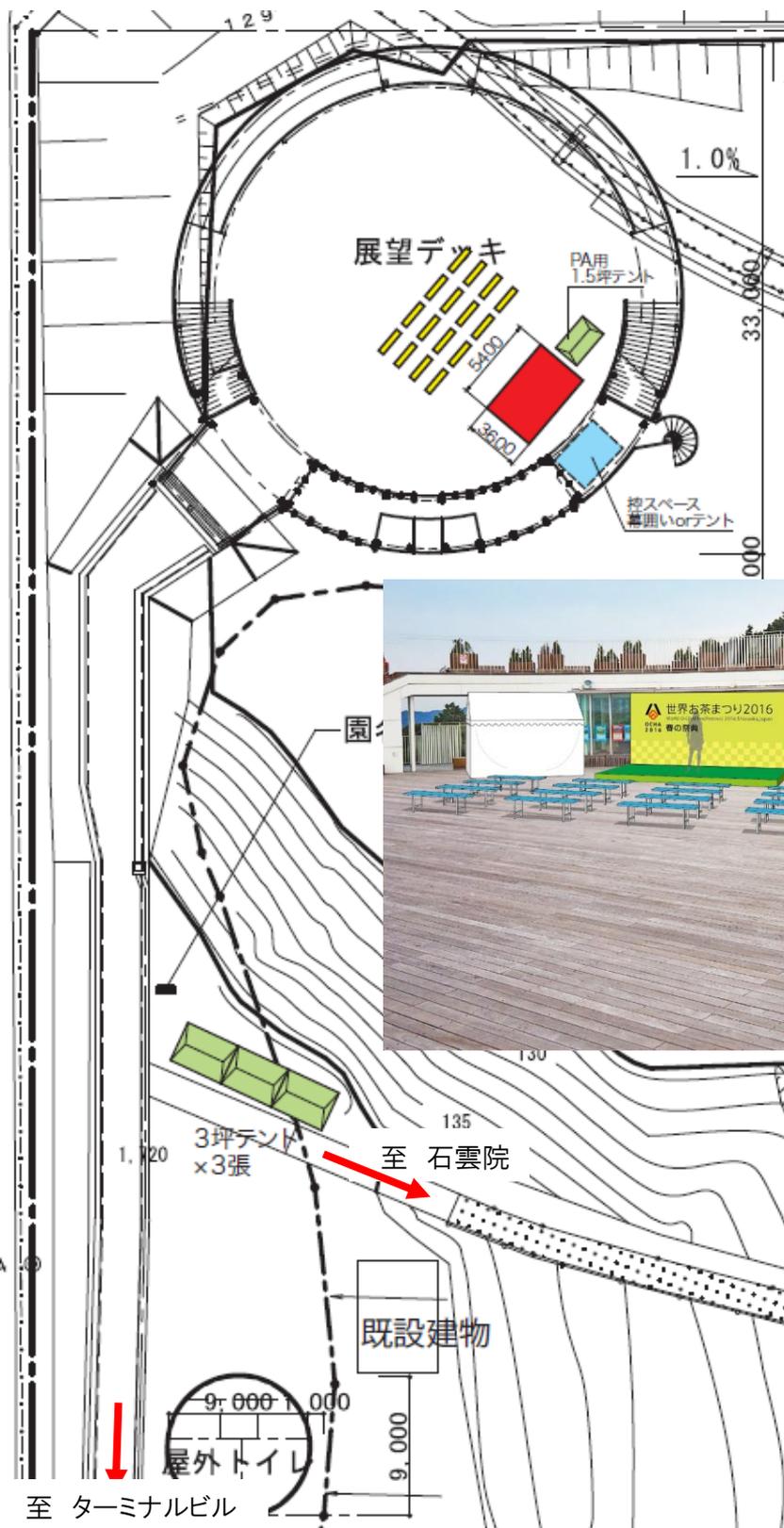


OCHA
2016

春の祭典 ⑤ワールドO-CHAマーケット(2)



《石雲院展望デッキ》



設営イメージ



【目的】

緑茶の輸出が盛んだった明治・大正時代に、輸出用の茶箱に貼られていた「蘭字」と呼ばれる浮世絵の技術で印刷された欧文表記ラベルの展示を行う。

これにより日本茶の国際性や輸出商品としての歴史、および産業と芸術の融合をアピールする。

【概要】

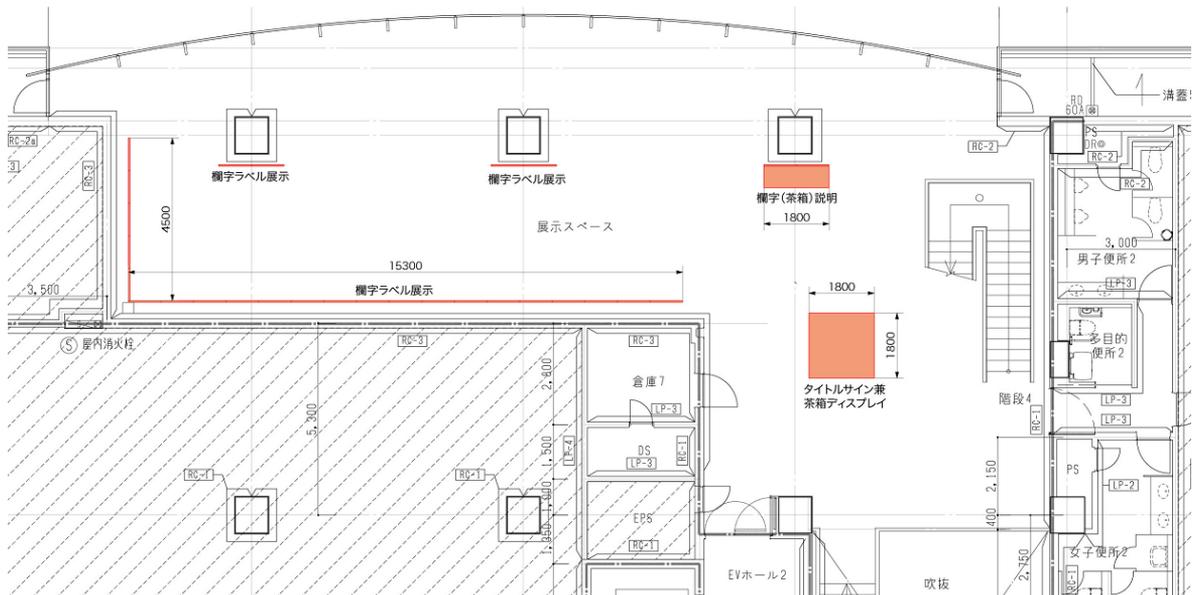
- 主催 第6回世界お茶まつり実行委員会
- 開催期間 平成28年5月13日(金)～5月15日(日)
- 開催場所 ●原子力防災センター
2階 展示スペース
- 内容 ①蘭字の展示
②輸出商品としての日本茶の歴史紹介
③世界の茶道具展示



【実施方法】

- (1) 蘭字は絵柄のモチーフや制作年代、輸出先等によるテーマ性のある展示とする。
- (2) 蘭字の歴史や特徴などを説明パネルで紹介し、専門家による解説タイムも設ける。

《レイアウト案》





春の祭典 ⑦「茶の都しずおか」を愉しむ(1)



【目 的】

全国有数の茶産地・牧之原茶園に位置する「島田市お茶の郷」をメイン会場に、茶の歴史、世界各国のお茶や茶器、日本各地のくらしとお茶など、お茶について学び・体験するプログラムを通じ、「茶の都しずおか」で愉しんでいただくとともに、お茶の魅力を世界に向けて発信する。

【概 要】

- 主 催 第6回世界お茶まつり実行委員会
- 協 力 (一社)日本バーテンダー協会静岡支部、(株)永谷園 他
- 開催期間 平成28年5月13日(金)～5月15日(日)
- 開催場所 ●島田市お茶の郷
- 内 容
 - ①茶・ミュージアムガイドツアー
 - ・日本をはじめ、世界のお茶の歴史と文化を学べる博物館ならではのガイドツアー
 - ②世界茶文化体験
 - ・各国のお茶、茶器、茶葉を見て、触れて、味わう
 - ・世界の茶に関する展示
 - ③日本庭園と茶室で「和の心」を体験
 - ・茶室での茶道体験、庭園散策
 - ④茶摘み体験と抹茶づくり体験
 - ・萌黄色に染まる茶畑での茶摘み体験
 - ・石臼での抹茶づくり体験
 - ⑤茶と酒のコラボレーション
 - ・バーテンダー協会の協力により、お茶まつりオリジナルカクテルを提供する。
 - ⑥静岡のお茶食体験
 - ・静岡の特産品とお茶を併せた「静岡茶漬け」で魅力を再発見



春の祭典 ⑦「茶の都しずおか」を愉しむ(2)



【実施方法】

お茶の郷が施設として備えている設備、機能やサービスを活用する。

《プログラム配置》





春の祭典 ⑧茶の魅力と広がりを感じるツアー



【目 的】

萌黄色に染まる茶畑、茶摘みに取組む茶農家の姿、お茶工場からの香ばしい茶の香りなど、春の祭典に相応しくフィールドに足を運び、新茶の季節、茶産地ならではの体験を通じて五感でお茶の魅力に触れる。

さらに、お茶の文化施設、お茶に縁のある地を訪ね、歴史に触れることにより、お茶が長い歴史において人々に愛飲され、身近な飲み物であることを意識する機会を創出する。

【概 要】

■主 催(企画・実施)

第6回世界お茶まつり実行委員会

島田市、旅行業者、茶業関係団体、茶文化・体験施設など

■開催期間 平成28年4月29日(金・祝)～5月15日(日)

■開催場所 ●県内各地

■内 容

①茶畑ウォーキング

- ・JR島田駅～島田市お茶の郷～JR金谷駅(JRさわやかウォーキング)
- ・島田市お茶の郷～富士山静岡空港
- ・富士山静岡空港周辺

②茶の産業・文化交流ツアー

- ・茶産地と茶文化に触れるツアー
- ・茶産地農家での体験&お茶料理ツアー など(旅行会社)
- 《内容例》お茶摘み・お茶席体験、茶工場見学、庭園鑑賞、茶畑カフェ(茶文化体験施設、茶工場など)

③ふじのくに留学生親善大使体験ツアー

- ・新緑の茶畑ウォークや茶摘み、お茶の郷博物館見学などの体験を通して、留学生にお茶や茶産地静岡の魅力を感じてもらい、海外への魅力発信につなげていく。





【目 的】

お茶を愉しむ人たちに知識や興味をより高めてもらうために、お茶の産業や文化に関するセミナーなどを開催し、新たなお茶の魅力を発信する。

【概 要】

- 主 催 第6回世界お茶まつり実行委員会、(公財)世界緑茶協会 など
- 協 力 日本茶インストラクター協会、茶業関係団体、県内市町 他(予定)
- 開催期間 平成28年5月13日(金)～5月15日(日)
- 開催場所 ●石雲院

■内 容

	講師	内容
5月13日(金)	チームミラノ	静岡出汁のワークショップ
5月14日(土)	世界緑茶協会	茶文化セミナー 「海外から見た和食・緑茶の魅力」
5月15日(日)	金嶽 宗信 師	茶と禅と講話





【目 的】

春の祭典開催にあわせ、県内市町、茶業関係団体、観光関係団体等が、お茶の魅力を活用したイベントを実施することにより、お茶に親しむ機会の創出、地域の魅力発信につなげ、県内全域で第6回世界お茶まつりへの参加を意識づける機会とする。

また、日本を象徴する風景のひとつである富士山と茶畑が広がるもとのイベントを通して、何度でも訪れたい場所として静岡を世界に発信する機会とする。

【概 要】

- 主 催 茶業関係団体、県内市町、観光関係団体など
- 協 力 静岡県サイクルツーリズム協議会 他
- 募集期間 平成27年12月～平成28年3月
- 開催期間 平成28年4月23日(土)～5月15日(日)
- 開催場所 ●県内外各地
- 内 容
 - ①サイクルイベント
・お茶畑「サイクルラリー」
・お茶の資源を巡るガイド
 - ②茶会、新茶まつり、お茶摘み体験など
・県内各地の茶文化体験施設等で開催。茶産地の新茶の美味しさと魅力を発信
 - ③「Shizuoka Mt.Fuji Green-tea Plaza」(東京観光案内所)における情報発信
・お茶をテーマとした企画展
 - ④ふじのくに新茶カフェ
・富士山静岡空港ターミナルビル3F展望デッキで地元の新茶を味わう





OCHA
2016

秋の祭典

2016.10 27_木 ▶ 30_日

会場

静岡県コンベンション
アーツセンター
“グランシップ”ほか

プログラム		会場 (*グランシップ外)	期日
①	茶と音楽のコラボレーション	中ホール BF リハーサル室	10/27(木)-30(日)
②	茶と食のコラボレーション	1F 大ホール「海」南ホワイエ	10/27(木)-30(日)
③	茶と香のコラボレーション	6F 展示ギャラリー(予定)	10/27(木)-30(日)
④	茶が作り出す快適な生活	6F 展示ギャラリー(予定)	10/27(木)-30(日)
⑤	茶が彩る空間(仮)	6F 交流ホール	10/27(木)-30(日)
⑥	富士山大茶会	10F 1001-1会議室+展望ロビー	10/27(木)-30(日)
⑦	世界大茶会	3F 大ホールホワイエ 3F ロビー	10/27(木)-30(日)
⑧	ワールドO-CHAメッセ	1F 大ホール「海」 3F ロビー 屋外芝生広場	10/27(木)-30(日)
⑨	世界緑茶会議	11F 会議ホール「風」	10/27(木)-28(金) (予定)
⑩	O-CHA学術セミナー	10F 1001-2会議室	10/29(土)-30(日) (予定)
⑪	産業・文化セミナー	9F 会議室	10/27(木)-30(日)
⑫	世界緑茶コンテスト	審査会	未定
		展示	エントランスホール
⑬	協賛プログラム	9F 会議室 * 県内茶文化関連施設	10/27(木)-30(日)
⑭	茶の魅力と広がりに触れるツアー	* 県の茶文化・体験施設 * 茶農家 * 研究機関 など	10/27(木)-30(日)

秋の祭典 ①茶と音楽のコラボレーション



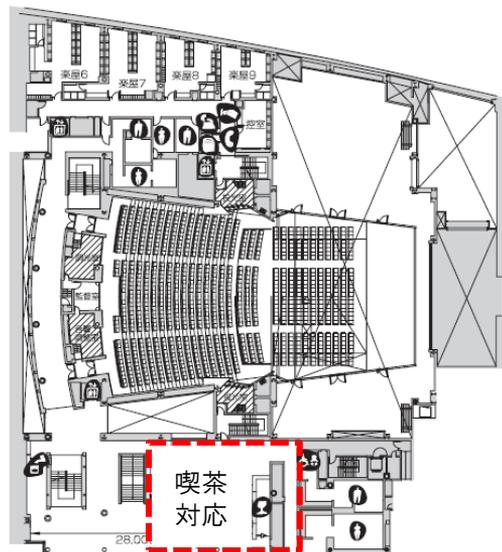
【目的】

本県には、音楽の街といわれる浜松があり、各地で活躍している楽団もあることから、音楽の持つ調べやリズムとお茶の持つリラックス効果のハーモニーを体感する機会を創る。

【概要】

- 主催 第6回世界お茶まつり実行委員会
- 協力 県内の楽団や音楽家 他
- 開催期間 平成28年10月27日(木)～10月30日(日)
- 開催場所 ●グランシップ
《コンサート》 中ホール
地階・リハーサル室
《喫茶》 中ホール2階・ホワイエ
- 内容 ①茶をテーマにした楽曲の演奏
②様々なジャンルのバンド演奏
③喫茶サービス

●中ホール 2F



【実施方法】

- (1)コンサートは出演者・演奏日時を定めた日別のプログラムを組み、事前予約制(広報媒体で開催を告知し、申込者にチケットを送付)で開催する。
- (2)2階ホワイエを活用して、来場者への喫茶サービスを行う。



秋の祭典 ②茶と食のコラボレーション

音

彩

香

味

触

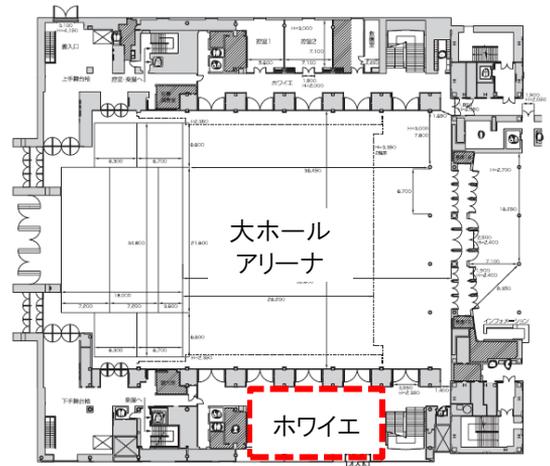
【目的】

スイーツにマッチした個性あるお茶を組み合わせ、気軽に愉しむことができるティータイムの場を提供し、お茶が日常生活の様々なシーンにあう、魅力ある飲み物であることを提案する。

【概要】

緑茶をはじめとする静岡県産の食材を活用して作られた「ふじのくに」らしいスイーツや、これらを静岡県産のいろいろなタイプのお茶とセットにして提供する販売・喫茶コーナーを設置する。

- 主催 第6回世界お茶まつり実行委員会
- 協力 静岡県お茶美さん会(予定)
- 開催期間 平成28年10月27日(木)～10月30日(日)
- 開催場所 ●グランシップ
1階・大ホール「海」南ホワイエ
- 内容 ①カフェの営業
②スイーツの販売



【実施方法】

- (1)お茶とスイーツを組み合わせたセットメニューを数種類用意し、有料で提供する。
- (2)来店者にスイーツやお茶のレシピを紹介する。





音

彩

香

味

触

【目的】

茶の香りで満たされた空間において、香りがもたらす癒しの効果を活かして、日常生活のストレスの解消と、お茶が持つ優しい香りを体験してもらう。

(対象の例:子育て中の主婦、企業の中間管理職、介護従事者など)

【概要】

- 主催 第6回世界お茶まつり実行委員会
- 開催期間 平成28年10月27日(木)～10月30日(日)
- 開催場所 ●グランシップ6階・展示ギャラリー(予定)
- 内容
 - ①茶の香りに包まれた空間演出
 - ②緑茶アロマによるエステ体験
 - ③茶の香り漂う空間でのリラックスヨガ体験

【実施方法】

- (1)お茶の香りだけでなく、装飾等により、癒しの空間を演出する。
- (2)茶香炉や緑茶のアロマグッズの展示・実演・販売を行う。



音

彩

香

味

触

【目 的】

お茶は飲むだけでなく、私たちの身近な生活に役立つ抗菌グッズとして多くのものが出ている。商品のよさと、これらが作り出す快適な空間を実際に感じてもらうことにより、お茶の効能についても知ってもらおう。

(対象の例: 幼少期の子を持つ親、介護従事者、病院等関係者など)

【概 要】

- 主 催 第6回世界お茶まつり実行委員会
- 協 力 衛生関連企業 他
- 開催期間 平成28年10月27日(木)～10月30日(日)
- 開催場所 ●グランシップ6階・展示ギャラリー(予定)
- 内 容 ①抗菌グッズの部屋
②抗菌商品の紹介パネル
③商品セミナー
④抗菌グッズ満載の託児室

【実施方法】

緑茶の効能を生かした抗菌グッズの展示・実演・販売を行う。



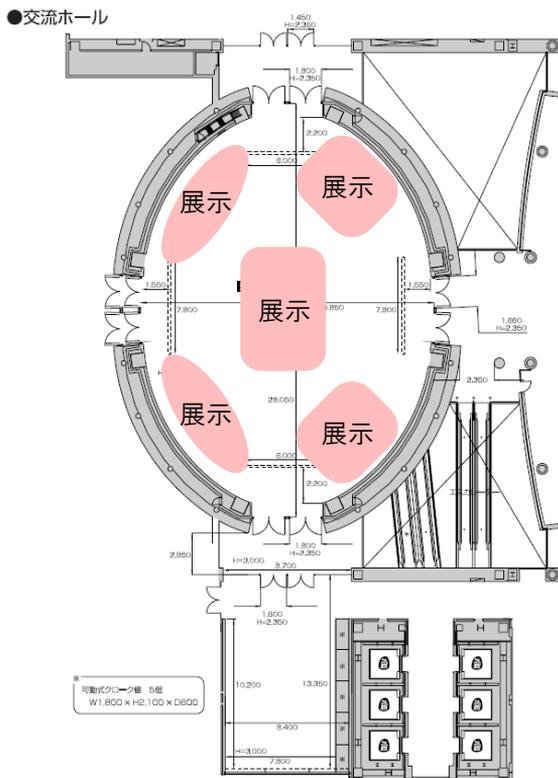


【目的】

食卓を飾る花や器、クロスなど、これらが一体となった上質な空間の中で味わうお茶は、まさに極上の一杯である。
 そんな至福の時間が過ごせる空間に触れてもらい、自分なりの上質空間を各家庭で作り上げるヒントとしてもらう。

【概要】

- 主催 第6回世界お茶まつり実行委員会
- 協力 木村ふみ氏(食環境プロデューサー) など
- 開催期間 平成28年10月27日(木)～10月30日(日)
- 開催場所 ●グランシップ6階・交流ホール
- 内容 ①お茶を愉しむ上質な空間の提案
 ②お茶に合わせた空間アレンジ
 ③テーブルコーディネート・コンテスト



【実施方法】

- (1)空間を彩る生花や書画等にも気を配り、お茶を愉しむ空間を創出する。
- (2)テーブルコーディネート・コンテストは事前に公募して書類審査を行い、入賞作品の展示と最終審査を行う。





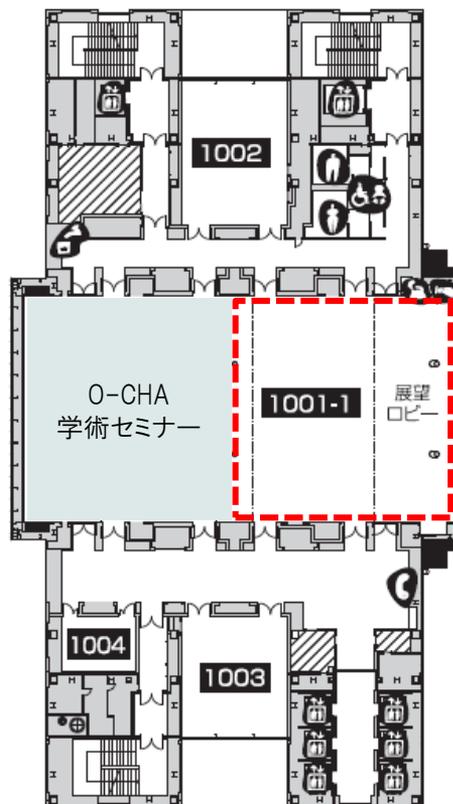
【目的】

世界文化遺産である富士山を借景として、富士山と茶のある静岡らしい風景の中で、その魅力を世界に発信する。

また、世界文化遺産としての富士山とその周辺の歴史・文化について知識を深めてもらう。

【概要】

- 主催 第6回世界お茶まつり実行委員会
- 協力 富士市、富士宮市、静岡県茶手揉保存会 他
- 開催期間 平成28年10月27日(木)～10月30日(日)
- 開催場所 ●グランシップ10階・1001-1会議室+展望ロビー
- 内容 ①富士地域の茶の提供
②富士山喫茶
③手揉み技術「天下一製法」の実演
④富士山写真展
⑤世界文化遺産の紹介
⑥世界文化遺産センターの紹介



【実施方法】

来場を促す動線・通路設計を行う。





【目 的】

お茶の楽しみ方は、日常の生活文化に根付いたものから、茶道等、伝統・格式の高いものまで幅広く存在し、また、国や地域によっても様々である。

世界大茶会は、国内外のお茶愛好家や茶業関係団体がそれぞれ趣向を凝らした「お茶でおもてなし」をする参加型プログラムとし、お茶に関する様々な情報の発信と交流の場を提供することにより、お茶のファンづくりとお茶の需要拡大を図る。

【概 要】

- 主 催 第6回世界お茶まつり実行委員会
(実施:各茶会開催者)
- 協 力 日本茶インストラクター協会 他
- 開催期間 平成28年10月27日(木)～10月30日(日)
- 開催場所 ●グランシップ3階・大ホールホワイエ、ロビー
- 内 容
 - ①日本の伝統的な茶道からモダンなもの、そして世界各国の幅広いスタイルによるお茶の楽しみ方や茶文化等、お茶について様々なことを学びながら、気軽にお茶を愉しめる場を提供する。
 - ②お茶愛好家やお茶関連団体が、それぞれのスタイル・しつらえで、来場者をもてなす。
 - ③会場内ステージにて、茶に関連したステージパフォーマンスを実施する。
 - ④漫画「茶柱倶楽部」の世界に浸りながら、産地のお茶を愉しむ。
- 想定される茶会
 - ・海外の茶芸、茶道
 - ・全国各地に伝わる伝統茶会
 - ・全国各産地による茶会
 - ・お茶の愛好家等によるこだわりの茶会





音

彩

香

味

触

【目 的】

世界の主要なお茶の生産国・消費国、日本の主要生産地の関係者が一堂に会し、それぞれの国・地域らしい雰囲気の中で、来場者に世界中のお茶やスイーツ、製茶機械、茶器、茶関連商品などに触れる機会を提供し、お茶の魅力と文化を来場者に伝え、交流の場とする。

また、更なる国際性の強化を実現するため、国内外のバイヤーとの商談会や情報交換、交流の場を提供し、お茶や茶関連商品などの消費拡大を図る。

【概 要】

- 主 催 第6回世界お茶まつり実行委員会
- 協 力 茶生産国各国大使館、日本貿易振興機構(JETRO) 他(予定)
- 開催期間 平成28年10月27日(木)～10月30日(日)
- 開催場所 ●グランシップ1階・大ホール「海」、3階ロビー、屋外芝生広場
- 内 容
 - ①お茶及び茶関連商品の展示・販売
 - ②お茶、製茶機械、茶園管理機械、生産資材・肥料、包装機械・資材、計測・分析機器、スイーツ、茶器、その他お茶に関連する商品の展示・販売
 - ③国内外のバイヤーとの商談会や情報交換、交流の場の提供



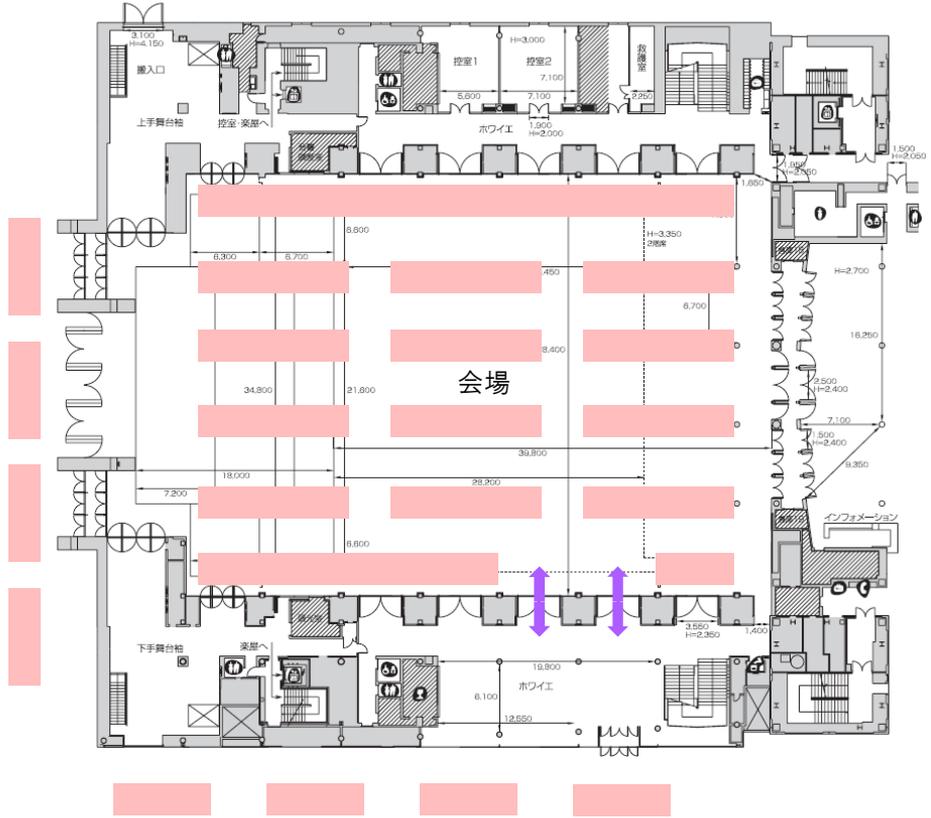
秋の祭典 ⑧ワールドO-CHAメッセ(2)



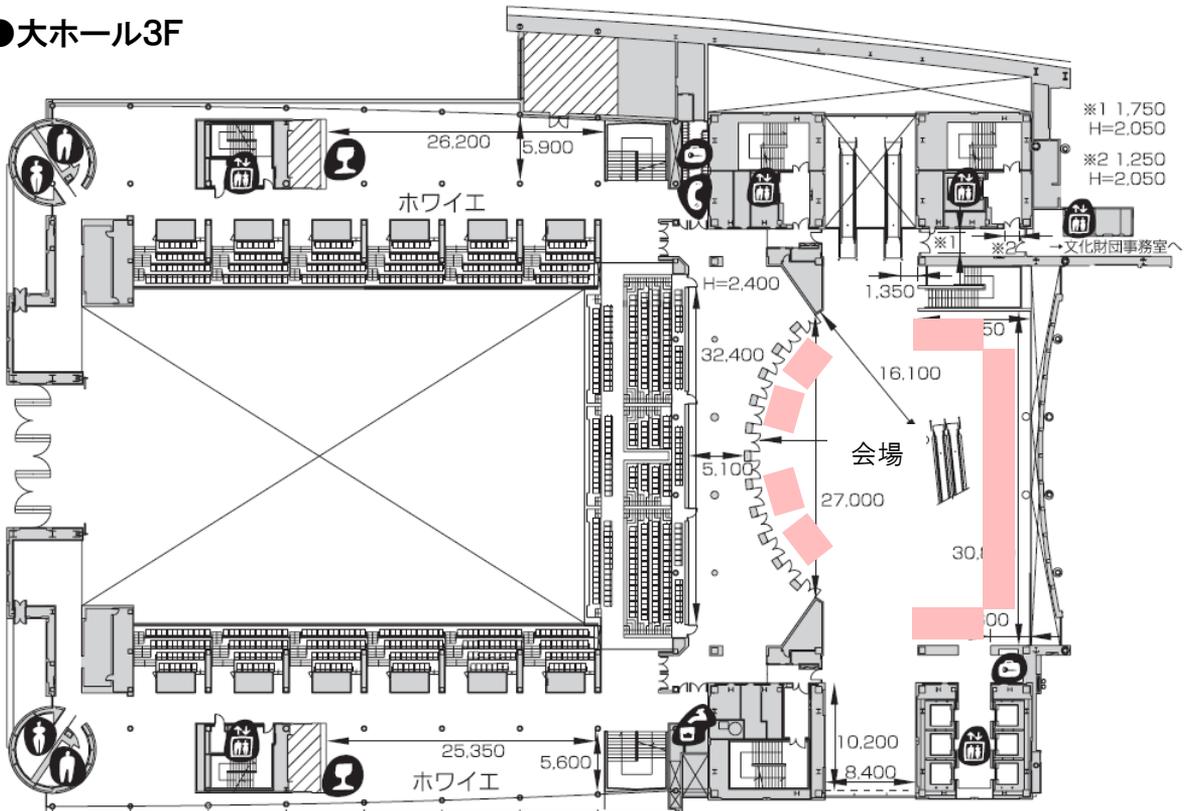
●大ホール1F

ブース配置は
仮イメージです。

屋外会場



●大ホール3F



秋の祭典 ⑨世界緑茶会議(1)

音

彩

香

味

触

【目 的】

世界の茶業関係者が一堂に会し、緑茶と茶の文化を世界に普及させるため、解決すべき課題や必要な方策について議論する。また、各国の茶に関する様々な情報の交換や議論を深めることにより、国際的なネットワークの確立を目指す。

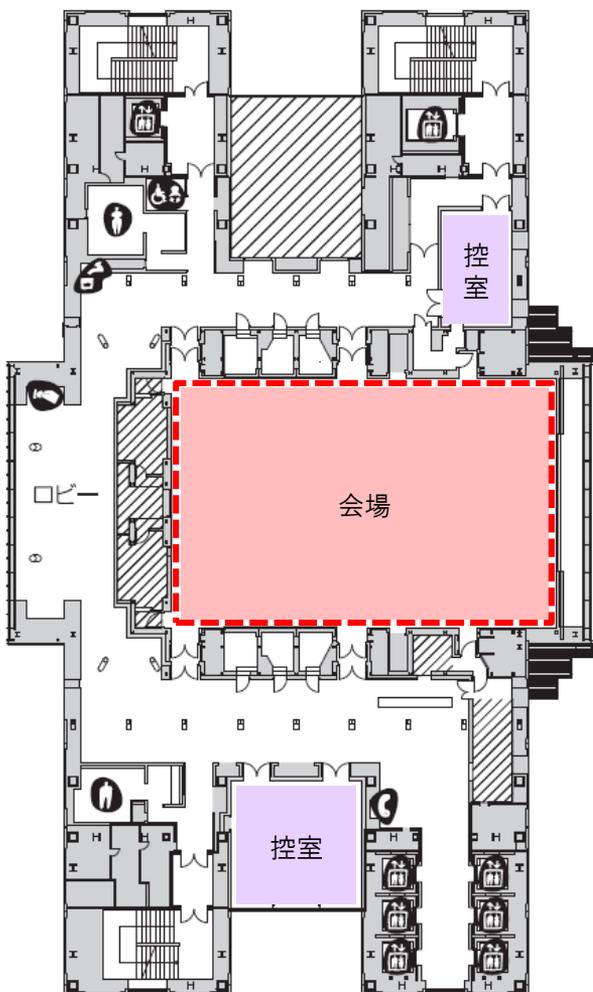
【概 要】

- 主 催 公益財団法人世界緑茶協会、第6回世界お茶まつり実行委員会
- 開催期間 平成28年10月27日(木)～10月28日(金) (予定)
- 開催場所 ●グランシップ11階・会議ホール「風」
- 参加者 アメリカ合衆国、中国、イギリス、ドイツ、インド、日本などの茶業関係者、専門家、研究者など
- 内 容 ①各国のお茶事情について
～消費国、生産国のお茶の消費動向、トレンド(現状と今後)
②緑茶の新たな需要創造と緑茶を愉しむ生活を世界に普及させる方策について
～世界各国において市場拡大を仕掛ける緑茶成長戦略
- 関連行事 レセプション開催

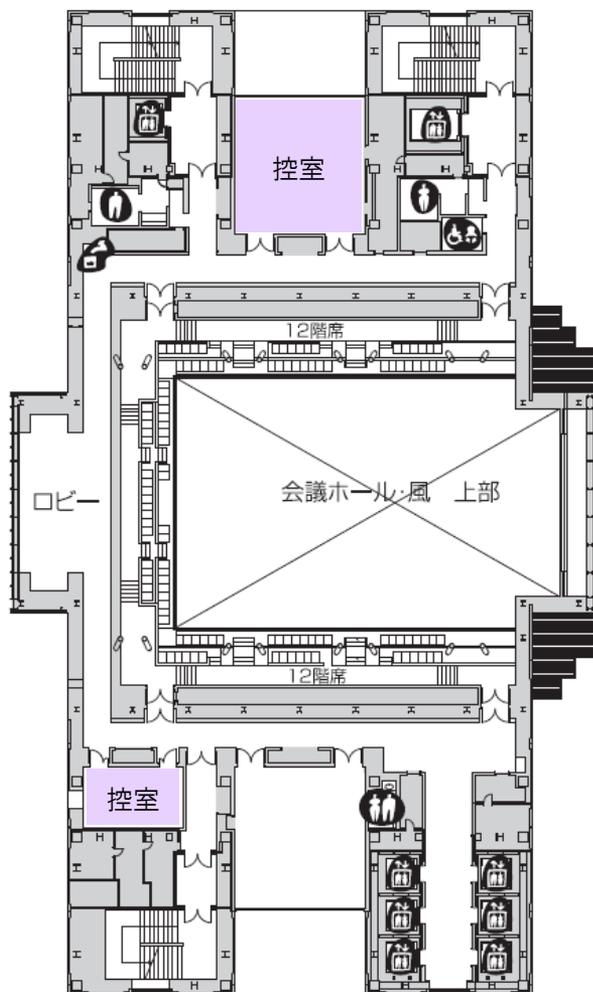




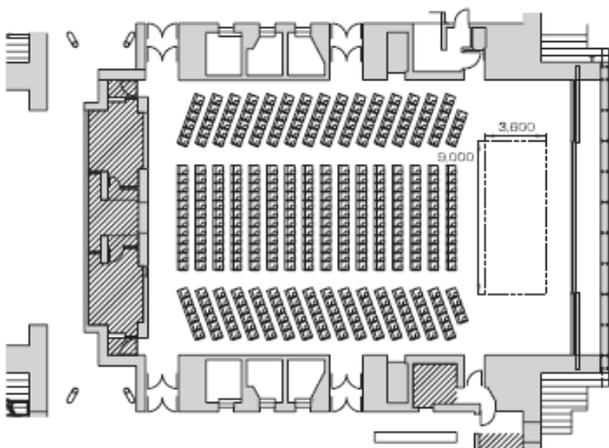
11F全体配置図



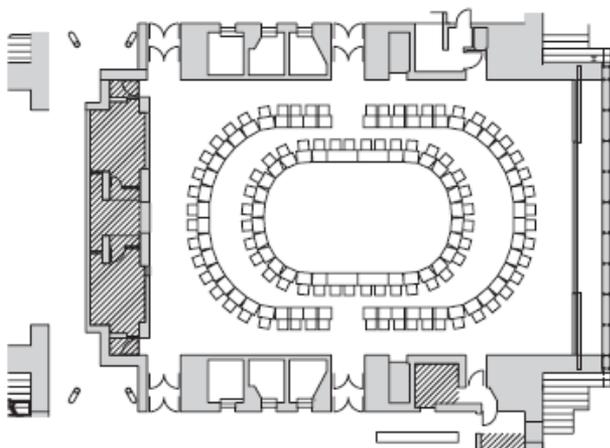
12F全体配置図



<シアター形式/380席>



<馬蹄形式/88席>





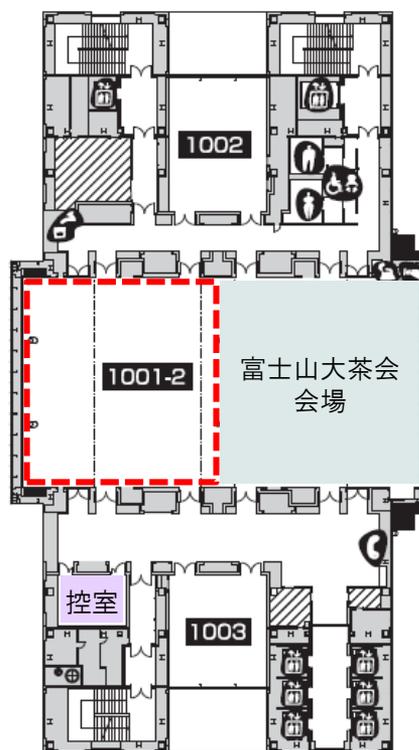
【目 的】

研究機関や教育機関と連携して学術プログラムを開催し、お茶に関する学術成果をわかりやすく一般向けに提供していく。

【概 要】

- 主 催 第6回世界お茶まつり実行委員会
静岡県立大学
- 共 催 茶学術研究会、公益社団法人静岡県茶業会議所、公益財団法人世界緑茶協会 など
- 開催期間 平成28年10月29日(土)～10月30日(日) (予定)
- 開催場所 ●グランシップ10階・1001-2会議室
- 内 容 ①講演
②公開講座

●10F配置図



【目 的】

お茶や茶産業に新しい魅力を提案するセミナーや、緑茶の持つ機能性・効用をわかりやすく解説したセミナー、茶の文化や歴史をテーマにした講演会などを通じて、お茶の魅力を総合的に発信する。

【概 要】

- 主 催 第6回世界お茶まつり実行委員会、公益社団法人静岡県茶業会議所、茶学術研究会、茶関連団体
- 開催期間 平成28年10月27日(木)～10月30日(日)
- 開催場所 ●グランシップ9階・会議室
- 内 容
 - ①シンポジウム「世界に学ぶお茶」
 - ・世界各国のお茶の文化を学び、商品開発やお茶の楽しみ方に活かすセミナー
 - ・世界農業遺産に関わる講演会
 - ・講演会、パネルディスカッションなど
 - ②市民公開講座「茶の機能性・効用セミナー」
 - ・お茶の健康効果に関する最新の研究成果をわかりやすく解説するセミナー
 - ・衛生管理従事者への機能性・効用の活用セミナー
 - ・講演会、パネルディスカッションなど
 - ③「和の食文化セミナー」
 - ・和の食文化の継承や県産食材への理解を深めるセミナー





【目 的】

世界の緑茶生産国から「銘茶」や「新商品」を一堂に集め、品質のみならず、商品としてのコンセプトやパッケージも含めた商品性を競うことにより、緑茶生産の一層の振興を図るとともに、新しい商品の発掘、新しいスタイルの提案により、新たな消費者の開拓につなげる。

【概 要】

■主 催 公益財団法人世界緑茶協会、第6回世界お茶まつり実行委員会

■協 力 各国茶業団体

■開催時期・場所

区分	時期	会場
審査会	平成28年 8月頃	未定
展示	平成28年10月27日(木)～10月30日(日)	グランシップ1階 エントランスホール

- 内 容
- (1) 出品対象 茶(Camellia sinensis)を主原料とした飲用の新商品
 - (2) 出品点数 100点(目標)
 - (3) 各 賞 最高金賞、金賞、パッケージ大賞、フロンティア賞、奨励賞
* 入賞茶には表彰盾及び協会オリジナル入賞茶シールを贈呈
 - (4) 審査項目 ①商品形態
(コンセプト・名称、パッケージデザイン、コストパフォーマンス)
②内質(香気、滋味)
 - (5) 審査員 中国人、フランス人を含む茶関係者のほか、マーケティング研究者、デザイナー等
 - (6) 展 示 グランシップ1階中ホール「大地」エントランスにて入賞茶展示
 - (7) 出品募集 国内: ホームページ、各種メディアのほか茶商工団体、生産団体を通じて告知・募集
海外: 各国の茶業団体等を通じて告知・募集
 - (8) 表彰式 10月30日(日)の世界お茶まつり閉会式において開催





【目 的】

第6回世界お茶まつり(秋の祭典)開催にあわせ、県内市町、茶業関係団体、観光関係団体等が、お茶の魅力を活用したイベントを実施することにより、お茶に親しむ機会の創出、地域の魅力発信につなげ、県内全域で第6回世界お茶まつりへの参加を意識づけるものとする。

【概 要】

- 主 催 県内市町、茶業関係団体、観光関係団体など
- 開催期間 平成28年10月27日(木)～10月30日(日)
- 開催場所
 - グランシップ9階・会議室
 - 県内茶文化関連施設 など
- 内 容
 - ①お茶カルタ選手権大会(県茶商)
 - ・小学生向け参加型体験イベント
 - ・お茶にちなんだカルタ大会
 - ②インストラクションコンクール(日本茶インストラクター協会)
 - ・日本茶インストラクター協会会員によるインストラクション技術発表の場
 - ③茶業機械展示会(日本茶業機械工業会)
 - ・県内に集積する茶業機械メーカーによる製茶機械の展示会
 - ④お茶講座「日本茶パーティーの楽しみ方」(県茶商など)
 - ・新しい日本茶の魅力をテーブルコーディネートと共に学ぶ
 - ⑤出展者セミナー
 - ・メッセ出展者によるお茶を愉しむセミナー



秋の祭典 ⑭茶の魅力と広がりに触れるツアー



【目 的】

静岡県には、茶文化施設、製茶機械メーカー、研究機関、歴史資産など、お茶に関する多くの産業、文化、学術的資源がある。

これら「茶の都しずおか」ならではの豊富な資源を活用したテーマを設定し、幅広い年齢層が参加できる魅力的な、地域に残る茶の産業資産に触れるツアーを企画し、国内外から広く参加者を募り、多面的にお茶の魅力をアピールする。

【概 要】

■主催(企画・実施)

第6回世界お茶まつり実行委員会
県内市町、旅行業者、研究機関、観光関係団体など

■開催期間 平成28年10月27日(木)～10月30日(日)

■開催場所 ●県内の茶文化・体験施設、茶農家、研究機関など

■内 容

①茶の産業・文化交流ツアー

- ・茶生産農家でのお茶講座体験
- ・茶文化・歴史に触れるツアー など(県内旅行会社)
お茶席体験、闘茶(利き茶)、お茶ブレンド体験、
手揉み体験など(茶文化・体験施設、関係団体、生産者など)

②茶の都の資源再発見ツアー

- ・各国から来静する茶の専門家を対象に、緑茶並びに「茶の都しずおか」の魅力を海外に向け発信する

